

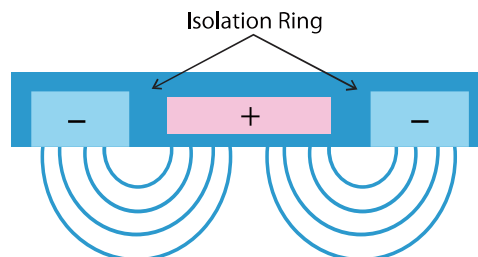
温度や水分などの補正は不要で、測定箇所にあてるだけで簡単に測定が可能。片手で操作が出来るハンディサイズのため、持ち運びも容易。測定データの保存ができ、保存したデータもプリンタで出力する事も可能。



NETIS登録商品KTK-160019-A

測定原理

静電容量式電磁法を使用。分離された(+)(-)の電極を配置し、その近傍に発生する電解結合を利用し、アスファルト混合物の誘導特性を検出します。



特徴

3種類の測定モード（連続・平均・最大・最小）

温度や水分補正は不要

簡単設定で素早く測定可能

175℃のアスファルト表面の測定が可能

充電式で32時間連続使用可能

測定データは本体に記憶。プリンタ出力可能

メリット

非破壊検査である

操作方法が簡単

測定結果に個人誤差が生じない

測定時間約2秒

法規制を受けない

測定手順

- 1 ハードケース内のキャリブレーションプレートにペイブトラッカーを設置し動作確認
- 2 マーシャル試験表に記載の理論密度及び実際密度を入力
- 3 測定方法選択
- 4 アスファルト表層に本機を設置する
- 5 密度・締固め（空隙率）・表面温度を表示

仕様

測定精度	±0.20pcf(±3.2kg/m ³)	動作電源	バッテリー駆動(6V/4000mAh)
測定時間	約2秒	動作時間	約32時間
表示レイヤー	100mm(MAX)	充電時間	約2時間/100V 車両用電源アダプターにより充電可
表示部	4列20文字LCDディスプレイ (日本語表示) バックライト付	表示装置寸法	W230×L410×H160mm
環境温度	0℃～70℃	表示装置重量	5kg
測定温度	175℃(MAX)	ハードケース寸法	W450×L540×H270mm
データ記憶	約999点 (1点あたりのデータ容量による)	総重量	14kg
		規格	ASTM D7113